

定期採用はフォームから入力してください

<https://forms.office.com/r/gCzjr6hAq>



[様式 52]

在学大学等・院共通

貸与

入学時特別増額貸与奨学金申告書（在学採用）

記入日：（西暦） 年 月 日

※ 在学校より入学時特別増額貸与奨学金申告書（以下、本申告書という）提出の指示があった学生のみ提出してください。

※ スカラネットにおいて、入学時特別増額貸与奨学金を「希望しません」と選択した学生が本申告書を提出しても、入学時特別増額貸与奨学金を貸与することはできません。

「国の教育ローン」の手続きを行わない場合は、下記□に✓を記入のうえ、学校へ本申告書を提出してください。

入学時特別増額貸与奨学金を辞退する。（下記（1）申告者のみ記入してください。）

！ご注意ください！

第二種奨学金の貸与を希望している場合、本申告書の提出が確認できないと第二種奨学金の月額も併せて振り込まれません。

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

入学時特別増額貸与奨学金の申込みにあたり、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」について以下のとおり申告します。

（1）申告者

学校名： _____

（カナ） （ ）

氏名（自署）： _____

生年月日： 年 月 日

学籍番号： _____

↓ 以下の設問以降は入学時特別増額貸与奨学金を希望する方のみ記載してください。

（2）希望貸与額（希望するものに○）

10万円 ・ 20万円 ・ 30万円 ・ 40万円 ・ 50万円

※スカラネットから申告した希望貸与額と異なる額で申告した場合、申告書の希望貸与額での採用となります。

(3) 「国の教育ローン」について

該当する選択肢の□に✓を記入し、当該日付を記入してください。

- ①あなたの保護者等（※）は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申込みしたが、審査の結果、融資を受けられなかった。

※あなたが大学生の場合、生計維持者（原則父母）となります。以下、同じ。

あなたが大学院生の場合、本人又は父母等となります。以下、同じ。

あなたの保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付を記入してください。

西暦 年 月 日

- ②日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申込みしようとしたが、申込要件に該当せず、申込みできなかった。

※窓口・電話・web等で断られたケースを指します。

あなたの保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないこと（※）を日本政策金融公庫へ確認した日付を記入してください。

※「国の教育ローン」で定める世帯の年間収入（所得）上限額を超えている、借入限度額を超えている等のため、融資の申込みができなかったケースを指します。

西暦 年 月 日

(4) 上記の記入内容は、あなたの保護者等に確認しましたか。確認した場合は□に✓を記入してください。

- 確認しました

(5) 万が一虚偽申請であることが判明した場合は、入学時特別増額貸与奨学金の採用を取り消し、入学時特別増額貸与奨学金の全額を返金しなければならないことを承知していますか（※）。承知している場合は□に✓を記入してください。

- 承知しています

※「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」を受け取った方は、採用決定後一定期間大切に保管しておいてください。後日提出いただき、申請内容に虚偽が無いことの確認を行う場合があります。

学校記入欄

学校番号	
学校電話番号	
担当者氏名	